

別紙２ 保育・教育ICTシステム機能要件一覧

大区分	小区分	No.	要件
共通	操作性要件（職員向け画面）	1	メインメニュー画面には、大型のアイコンで各機能が表示されていること。
		2	PC・タブレットでの使用に対応すること。いずれからも同一の画面で操作が可能であり、端末ごとの操作方法を覚える必要が無いこと。
		3	職員がPCやタブレットで利用する際、アプリとブラウザを併用する必要がなくどちらか一方ですべての機能（将来的に利用予定の機能も含む）が利用できること。
		4	メインメニューのアイコンから各機能をすべて呼び出せること。
		5	システム上のすべての画面からワンクリックでメインメニュー画面への遷移が可能であること。
		6	メインメニューに機能更新など事業者からのお知らせが表示され、利用者がすぐに情報を確認できること。
		7	全ての機能が一つのシステム内で利用可能であり、特定の別システムを利用するような負担がないこと。
		8	メインメニュー画面において、新着情報（保護者からの連絡など）がPC端末上でプッシュ通知（着信音有）されること。
		9	システム上のすべての画面から設定ページ・マニュアルページに遷移できること。
		10	保護者向けの案内資料が用意されており、ダウンロードページからいつでも出力できること。
		11	各園の情報を一括管理できる、統括管理者向けの特権アカウントを発行すること。また、特権アカウントは、「全施設分の情報の閲覧・編集」及び「特定の施設のみの情報の閲覧・編集」のどちらにも対応可能であること。
アカウント管理	職員アカウント	12	職員アカウントの登録・編集・削除は、CSVにより一括で実施できること。
		13	職員ごとにログインID及びパスワードを設定できること。
		14	職員基本情報として、「職員名」「役職」「メールアドレス」「所属期間」「雇用区分」「保有資格」を登録・更新できること。
		15	職員それぞれに出退勤打刻用のQRコードが自動で発行されること。また、QRコードを一括印刷できること。
		16	職員ごとに担当クラスを複数設定できること。また、クラスごとに所属期間を設定できること。
		17	職員に役職を付与できること。また、役職単位で、機能別に「承認権限」「ダウンロード権限」「更新権限」「閲覧権限」「利用不可」の権限設定ができること。
		18	職員の権限設定は、特定の権限を持つアカウントからのみ行えること。
		19	職員は自身のアカウントのパスワードを変更できること。
		20	特定の権限のある職員は、他の職員のパスワードを初期化できること。
		21	職員管理画面において、職員の名前で検索ができること。
		22	退職者の表示・非表示を切り替えられること。
		23	各職員ごとに有効期限を設定でき、有効期限が切れた職員はログインすることができなくなる。このとき、その職員がログインしていたすべての端末で自動的にログアウトされること。
	園児アカウント	24	園児基本情報として、以下の項目を登録（更新）できること。 (1)園児名、(2)園児名ふりがな、(3)性別、(4)生年月日、(5)保護者氏名、(6)保護者連絡先、(7)郵便番号、(8)住所、(9)電話番号、(10)クラス、(11)入園日、(12)卒・退園日
		25	園児基本情報の項目は、上記に加え項目を任意で追加できること。
		26	園児基本情報は、CSVから一括で取込ができること。また、データの出力も可能であること。
		27	園児基本情報のうち、住所や保護者連絡先等の項目について、保護者がスマートフォンで変更を行うことにより情報更新されること。また、更新は職員が内容を確認してから反映することができること。
		28	クラスとは別に任意のグループを作成ができ、グループに所属する園児情報をまとめて管理できること。
		29	園児情報については、現在の所属クラス・任意グループでの絞り込みが可能であること。
		30	年度更新処理を行うことで、園児の再登録をすることなくスムーズに次年度のデータに更新が行えること。
		31	年度更新は予約登録ができ、事前に作業を実施できること。
		32	年度途中のクラス替えに対応していること。
		33	デモ園児を登録できること。（登降園管理の園児数などには含まれない、保護者連絡テスト用に利用できるアカウントを作成できること。）
		34	統括管理者アカウントからは、各園の園児情報を一括して登録・編集・閲覧・ダウンロードができること。
保護者連絡機能	保護者アプリケーション	35	保護者向けに専用のスマートフォンアプリケーション（以下、保護者アプリ）を用い、各種情報連絡ができること。
		36	保護者アプリは、使用するスマートフォン端末にインストールされたOSの純正アプリケーションダウンロードサービス(iOSの場合はApp Store、Androidの場合はPlayストア)から、保護者自身でインストールできること。
		37	保護者アプリは、兄弟姉妹複数名分をまとめて登録・操作が可能。兄弟姉妹が別の施設に通っている場合でも、保護者は単一のアカウントにて各種機能を利用でき、兄弟姉妹を切り替えるためのログイン・ログアウト操作が不要であること。
		38	保護者アプリの利用は人数に上限なく行えること。
		39	保護者アプリの初期設定は、各園から保護者に配布される専用のID・パスワードを保護者が入力することで行えること。

大区分	小区分	No.	要件
		40	ID・パスワードの払い出しは園児登録と同時に自動で行われること。また各園児のID・パスワードが記載された保護者向けの通知資料を複数名分一括でダウンロード・印刷できること。
		41	保護者アプリの登録状況（登録済み/未登録）を職員側から確認できること。
		42	保護者アプリからアクセスできるサポートページがあり、操作マニュアルや事業者からのお知らせを確認できること。
		43	保護者アプリ内に問い合わせフォームが設置されており、アプリ利用に関する問い合わせを直接事業者に問い合わせできること。
		44	本市が指定する任意のウェブサイトのリンク先URLを施設側から設定することで、保護者アプリにそのリンクを表示できること。また、保護者はアプリから直接そのサイトにアクセスできること。
		45	卒退園後も保護者アプリは継続して利用ができ、過去に配信された連絡等のデータを遡って閲覧できること。
	連絡申請・承認	46	保護者アプリから、保護者は欠席（病欠・都合欠・忌引・出席停止・災害欠）、遅刻、お迎え時間・お迎えにくる保護者の変更を申請できること。また、これらの項目は追加変更できないこと。 申請は園から承認ができ、その結果を保護者が確認できること。
		47	申請は複数日を一括で申請できること。
		48	保護者アプリより、申請した情報について園側の確認状況（確認中、確認済など）がわかること。
		49	未確認の連絡がある場合、メインメニューのアイコンに未処理のマークが表示されること。
		50	職員管理画面では、保護者からの連絡情報が一覧で表示され、承認・未承認状況が一目で確認できること。また所属グループ・任意グループでの絞り込み表示ができること。
		51	園側で承認する前に保護者もしくは職員が申請を取り消した場合も、取り消された内容が確認できること。
		52	承認後は、保護者アプリ側で申請内容の変更ができないこと。
	お知らせ配信		園から保護者アプリ宛にお知らせの配信ができること。 （メールでの配信は、アドレス変更・ドメイン許可設定・迷惑メール対策設定などにより確実に保護者に送信できない可能性があるため、不可とする。）
		53	
		54	配信先は、全園児・学年別・クラス別・任意グループ別・個人別と細かく指定ができること。また、入園前・卒園後の園児も配信先として指定できること。
		55	情報の伝達漏れを防ぐため、園から情報配信された際には、保護者端末にプッシュ通知されること。（メールでの通知は、アドレス変更・ドメイン許可設定・迷惑メール対策設定などにより確実に保護者に送信できない可能性があるため、不可とする。）
		56	お知らせ本文は、文字サイズの変更・文字色の変更・太字・下線等の装飾、及び表の挿入に対応し、保護者の視認性を高める工夫があること。
		57	添付ファイル（画像、動画、PDFファイル）を送付できること。動画は端末にダウンロードすることなく、アプリ内でストリーミング再生できること。
		58	配信したお知らせは、送信後にも内容の修正または削除できること。
		59	配信したお知らせについて、園児毎の既読状況確認ができること。
		60	日時指定による配信予約ができること。日時指定は分単位で設定ができること。
		61	配信したお知らせの公開期限を設定でき、公開期限を超過したお知らせは保護者アプリから閲覧できなくなる。公開期限は分単位で設定できること。
		62	定型的な配信内容をテンプレート文として登録ができ、配信時に一覧から選択することで文章が自動転記されること。
		63	過去のお知らせ内容を複製し、下書きとして書き始められること。
		64	お知らせの配信にあたり、権限者の承認を必要とする設定ができること。
		65	送信済みのお知らせを一覧で表示できること。また、配信先・タイトル等で絞り込みできること。
		66	配信したお知らせは、保護者から返信を受け付けないこと。
		67	市幼保こども園課は特定の権限を持った専用のアカウントにより、全園の保護者向けに一斉の情報配信ができること。
	アンケート	68	保護者アプリ宛にアンケートを配信できること。
		69	配信先は、全園児・学年別・クラス別・任意グループ別・個人別と細かく指定ができること。また、入園前・卒園後の園児も配信先として指定できること。
		70	匿名アンケートにも対応すること。
		71	選択式（単数回答）・選択式（複数回答）・記述式のいずれかにて作成ができること。また、アンケート設問は、回答必須の設定にも対応すること。
		72	保護者は自身が回答した内容を閲覧でき、回答期限内であれば回答の修正を行えること。
		73	アンケート毎に回答期限を設定できること。また、期限が近づくと、自動で保護者アプリからプッシュ通知されること。
		74	保護者アンケート結果は自動集計作業を行えること。保護者別の回答内容を一覧で表示し、選択式設問は円グラフを自動作成すること。
		75	アンケート結果はCSVで出力ができ、自由に編集できること。
		76	統括管理者アカウントにより、全園の保護者向けに一斉のアンケート配信および結果確認ができること。
	行事予定	77	行事予定を保護者アプリ宛に配信できること。各行事はカレンダー形式で表示され、兄弟姉妹がいる場合は、個人ごとに行事を絞り込みできること。また、保護者には公開しない予定についても作成し、施設側で管理できること。
		78	行事予定は行事名・カテゴリ・対象（所属クラス及び任意グループ）・開催日時・開催場所・備考を入力できること。各情報は保護者アプリ上で保護者が確認できること。
		79	職員は、登録されている行事予定を月次・週次・日次単位で切り替えて、情報を確認できること。また、種別や対象クラス等での絞り込みも可能であること。
		80	繰り返し設定が可能で、定期的開催する行事は、一度登録するとそれ以降は任意の間隔で自動登録されること。
		81	作成した行事予定は、施設全体・クラス毎・任意グループ毎で印刷できること。

大区分	小区分	No.	要件
	連絡帳	82	保護者は、保護者アプリ上で家庭での様子を記した連絡帳を施設に向けて記入・送信できること。
		83	保護者が記入する連絡帳の項目として、機嫌・排便・食事・睡眠・検温・保護者からのコメントを設定できること。また、上記の加えて任意の項目を年齢別に追加・削除できること。
		84	保護者は、連絡帳の記載内容を下書きとして一時保存できること。
		85	職員は、保護者が送信した連絡帳の内容を、クラス毎の一覧画面で参照できること。
		86	職員が記入する連絡帳の項目として、機嫌・排便・食事・睡眠・検温・子どもの様子・連絡事項・おむつ枚数・入浴有無を設定できること。また、写真の添付ができること。
		87	職員は、連絡帳を作成する際に、当日朝に保護者が送信した連絡帳の内容を参照しながら記入ができること。
		88	職員が作成した連絡帳を任意の日時に送付する予約機能を有すること。
		89	職員は、連絡帳の記載内容を下書きとして一時保存できること。
		90	職員は、配信した連絡帳について、園児毎の既読確認ができること。
	その他	91	保護者アプリ内の項目は日本語に加え、複数の外国語に対応していること。言語の切り替えは保護者アプリの設定変更により、保護者が容易に実施できること。
登降園管理	登降園管理	92	保護者がタブレット端末を用いて打刻操作することで、登降園時間を記録できること。
		93	保護者は専用のQRコードをかざすことで登降園時間の打刻ができること。また、補完的な打刻方法として、タブレットのタッチ操作でも同様の打刻処理が行えること。
		94	QRコードは園児登録時に自動生成され、保護者アプリ上に表示できること。また、紙での印刷もできること。
		95	兄弟姉妹複数人が通っている場合は、兄弟姉妹全員を一度にまとめて打刻できること。また、兄弟姉妹のうち、欠席する園児がいる場合には、当該園児を除いて打刻ができること。
		96	保護者向けの打刻画面からは、その他の業務画面が閲覧・操作できないこと。
		97	その日1回目の打刻は登園、2回目の打刻は降園とするなど、登園・降園を自動で判別する機能があり、手動での登園・降園の切り替え操作が不要となること。
		98	打刻結果は職員が園児ごとの一覧で確認できること。
		99	登降園予定時間及び打刻結果は、現在の所属クラス・任意グループでの絞り込み表示が可能であること。
		100	登降園時の入力漏れや修正等による変更入力や欠席理由の修正ができること。また、当日以外の記録も修正できること。
		101	打刻漏れ等の要確認事項が発生した際は、その旨を画面上に表示し注意喚起できること。また、当月の要確認事項一覧を表示し、画面上で効率的に打刻修正操作を行えること。
		102	予定されている時刻を過ぎても登園していない、もしくは降園していない園児がいた場合、その旨が画面上に注意喚起されること。
		103	保護者は保護者アプリから過去の登降園時刻の履歴を確認できること。
		104	打刻が実施された旨のプッシュ通知が保護者アプリに対して実施されること。
		105	当該プッシュ通知においては、兄弟姉妹を判別するため打刻された園児名と時刻が記載されていること。
		106	統括管理者アカウントからは、各園の登降園情報を一括して閲覧・ダウンロードができること。
	所在確認アラート	107	登園予定にも関わらず登園予定時刻までに登園打刻がされない、且つ遅刻/欠席連絡もきていない場合に、当日分の情報について、注意喚起のアラートが表示され対象の園児を一覧で見れること。
	出席簿	108	登降園の打刻一覧画面から、出席簿を自動作成し、ダウンロード・印刷できること。
		109	日毎の出欠人数や園児毎の合計出欠日数が自動計算されること。
		110	保護者アプリから申請された欠席理由（病欠・都合欠等）が自動反映されること。
		111	日毎の出席状況の出力方式を園で任意に設定できること。（出席の場合、「○」や「出」など自由に設定できること。）
		112	出席簿の様式はEXCELファイルを読み込ませることにより、任意の様式に変更できること。変更設定は権限を持つ職員アカウントから随時実施が可能で、軽微な様式変更にもすぐに対応できること。